



1/31 5年生お世話になった人たちへ『感謝の会』

自分たちで考え創意工夫された料理を招待した人や他の班の人たちに紹介し、お世話になった人たちへ感謝の気持ちを伝えていました。子供たちは料理作りを通して、料理することの楽しさや難しさ、地域の人たちや親への感謝、地産地消、環境への配慮など様々なことを学んだのではないかと思います。学んだことを実践に結びつけることができれば、なお素晴らしいです。

望月喜一郎さん（畑を提供・さつまいもなど栽培指導、管理）JAハイナン榛原支店長三輪一喜さん（さつまいもの苗提供など）、CSボランティアの皆さん（往復の交通安全、指導補助）ありがとうございました。



学校で育てたパンジーで

卒業生を送り、新入生を迎える



2月7日、2年生生活科で卒業式や入学式の会場を飾るためのパンジーをプランターへ植える作業をしました。花壇ボランティアの皆さんから植え方や植えた後の育て方を指導していただき短時間で作業を終了しました。作業を終わった後から何名かの子供たちがボランティアさんに丁寧にお礼を言っている姿やそれに応える優しい笑顔がとても印象的でした。パンジーの花も子供たちのお世話でたくさんの花を咲かせてくれると思います。ボランティアさん、ありがとうございました。



「戦争体験の話」 戦争の悲惨さ、平和の大切さを語る



2月9日、6年生が静波の石神齊さんから戦争体験の話を聞きました。ご自身が戦争で父親を亡くし、母親一つ手で育てられ苦学して教師になった話を中心に戦争の悲惨さや平和の大切さについて映像や得意のハーモニカを交え子供たちに語り掛けました。藤田まさと先生にも触れ、「麦と兵隊」をハーモニカで演奏してくれました。最後に「里の秋」を合唱し話を締めくくりました。

この講話のために資料を準備し、何回となく学校に足を運んでいただいた石神齊さんにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



今年最後の学校運営協議会を開催 成果と課題を共有

2月13日、今回の協議会には各学年代表の先生方にも出席していただき「これまでの生活科や総合的な学習（かがやき学習）などの取り組みを振り返り、成果と課題について先生方と共有する」をテーマに話し合いをしました。全体会では各学年の取り組んだ活動や子供につけたい力についてそれぞれ発表があり、その後すこやか・低学年、中・高学年のグループに分かれてグループ協議をしました。活発に意見交換をする中で「学習に沿った人材や学習場所を提供してもらった」「CSルームに子供たちが自由に出入りできたらよい」「体験的に学ぶことが大事」「授業計画を年度当初に早めに示してもらい、両者のすり合わせができれば良いスタートができる」などの意見がでました。



5年生が「ANS 日本語学院」の皆さんと国際交流会

2/27、インドネシア、ネパールの留学生の皆さんとクイズ、民族衣装、バンブーダンス、英語での自己紹介などを通して楽しい時間を過ごしました。子供たちもとてもフレンドリーに留学生の皆さんと接することができ良い国際交流ができました。

